



阪神高速 未来へのチャレンジプロジェクト第3回助成の実施について ～ 地域・社会に貢献する市民団体の活動を応援します ～

阪神高速道路株式会社（大阪市北区、代表取締役社長：吉田光市）は、グループ会社6社（※1）及び一般財団法人阪神高速地域交流センターとともに、2021年4月より『阪神高速 未来へのチャレンジプロジェクト』を実施しています。

- （※1）阪神高速サービス株式会社、阪神高速技術株式会社、
阪神高速パトロール株式会社、阪神高速トール大阪株式会社、
阪神高速トール神戸株式会社、阪神高速技研株式会社



本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を実施するもので、持続可能な開発目標（SDGs）の目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献していくものです。

この度、下記のとおり第3回助成を行うこととしましたので、お知らせします。

《第3回助成概要》

（1）応募要件

公益的な活動を行う非営利の市民団体（※2）であり、事業のエリアに、阪神高速道路が通過する市町が含まれていること など

- （※2）特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人
公益財団法人、任意団体など

（2）募集分野

あらゆる人たちが、将来にわたって安全・安心に暮らしていけるための取り組みで、4つのテーマ（①安全・安心なまちづくり、②持続可能な環境づくり、③次世代を担う人づくり、④地域・社会の活性化や賑わい創出）に沿った事業プランを募集。特に、創意工夫があって、チャレンジ精神旺盛なプランを応援

（3）応募受付期間

2023年6月5日（月）から7月31日（月）まで
（助成決定の公表は、2023年12月中旬頃の予定）

(4) 助成金額及び件数

1事業あたり50万円以内で、合計8事業程度

(5) 助成金の支給対象期間

2024年1月1日から12月31日までの1年間

(6) 活動成果

ホームページ等で公表

※事務局運営は、社会福祉法人大阪ボランティア協会と連携

〔参考〕第2回助成事業について

防災・減災や生物多様性、若い世代の人材育成・支援など、多岐に渡る事業（下記8事業）へ助成を行いました。現在、各団体において事業を推進しているところです。

団体名	事業名称
一般社団法人 イドミィ	小中学生向け・SDGs アクション実践機会提供事業
特定非営利活動法人 大阪海さくら	大阪湾でアマモを育て海の生物を知ろう、淀川ゴミ拾い『大阪海さくら』
特定非営利活動法人 O'hana 親と子の絆を 育むお手伝い	家庭訪問による育児支援活動の基盤・ネットワークづくり
NPO 法人 こうのとり unit	パパの育児参画と妊婦・母児の災害対応
特定非営利活動法人 ここ	不登校の子どもたちの学校外の学びの場「フリースクールここ」で就労体験 ができる子どもカフェ×地域の居場所
NPO 法人 JAE	外国人児童・地域の飲食店の協働プログラムの他地域展開
ナッツワークス (NUTsWoRKs)	地域で取り組む、荒廃竹林の資源活用、活動周知に向けた取り組み
東お多福山草原保全・ 再生研究会	東お多福山の生物多様性豊かなススキ草原の保全・再生と活用

(団体名の50音順)